

〇〇

様邸

# 建物調査・診断報告書

調査日 令和 3 年 1 月 6 日



実施委託先：一般社団法人 全国外壁屋根協議会  
2020年7月実施：サイトのイメージ調査



奈良県知事 許可番号 (般-26) 第 16530 号 塗装工事業

## ■ 建物外部現況

### ①正面



### ②左面



### ③右面



### ④後方面



### 状況及び現況

構造	:	木造建築
外壁	:	窯業系サイディング
屋根	:	ガルバリウム鋼板
サッシ	:	コーキング仕舞
築年数	:	9年
付帯工事	:	有り
リフォーム歴	:	-

### ご要望内容

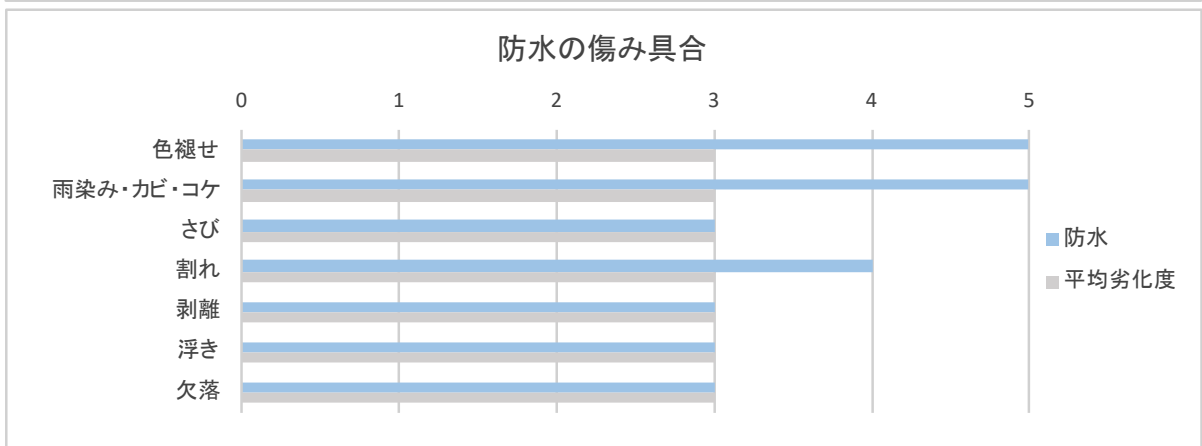
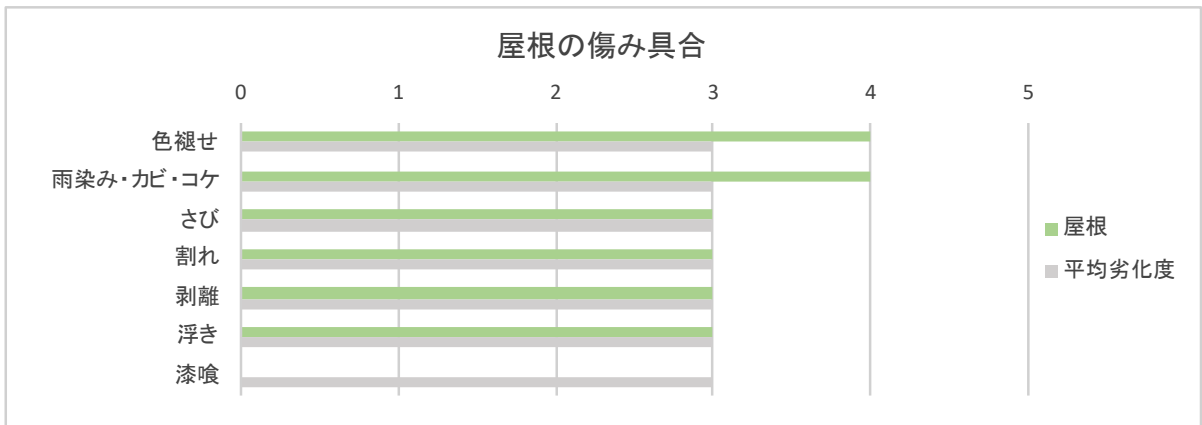
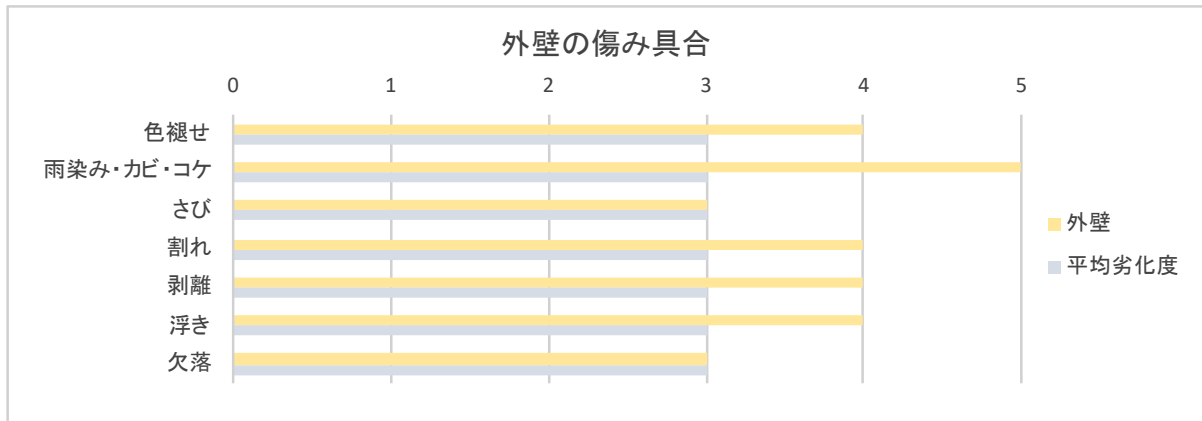
- 1.外壁塗装工事
- 2.屋根塗装工事
- 3.ベランダ床防水工事

当社の建物診断・お見積りは、担当者が作成後に一級建築施工管理技士の代表が承認させて頂いております。

一級建築施工管理技士とは・・・

一般住宅から東京オリンピックスタジアムまですべての建物工事の施工計画、工程管理、安全管理、品質管理を行える国家資格

## ■ 建物調査結果



外壁部		屋根部		防水部	
色褪せ	4	色褪せ	4	色褪せ	5
雨染み・カビ・コケ	5	雨染み・カビ・コケ	4	雨染み・カビ・コケ	5
さび	3	さび	3	さび	3
割れ	4	割れ	3	割れ	4
剥離	4	剥離	3	剥離	3
浮き	4	ズレ	3	浮き	3
欠落	3	漆喰	0	欠落	3

※築10年、または塗装工事を行い10年経過時の建物の平均劣化を3とします。

## 調査、診断結果

(1) ～正面～



正面部に関しましては、年数的な経年劣化や立地条件により、外壁表面の防水機能の低下が確認されます。また、縦目地や各サッシ廻りにあるコーキングの硬化現象によりひび割れの発生が確認され、一部の縦目地では、隙間の発生が確認されますので、施工の際は対策をお勧めします。

## 調査、診断結果

(2) ～左面～



左面部に関しましては、北面という立地条件により、日当たりが悪いことが多く、湿気によるカビやコケなどの汚れの付着が確認されますので、施工の際は、きっちりとした洗浄を行った上での外壁塗装工事をお勧めします。また、木部に関しましては、色褪せなどの発生が確認されますので、塗装をされる際は対策をお勧めします。



## 調査、診断結果

(3) ～右面～



右面部に関しましては、南面という立地条件により、他面に比べ日当たりが良い為、外壁や付帯部の樋やシャッターボックスに紫外線による色褪せが確認されますので、施工の際は、付帯部の塗装の際は、アクリル、ウレタンクラスの1回塗りでは、施行後、数年で色褪せ、塗膜の剥がれが起きますので、弊社ではシリコンクラス以上の2～3回の重ね塗りをお勧めします。